

平成29年度

大阪府高圧ガス防災訓練結果報告

開催日 : 平成29年度10月4日(水)

開催場所 : 富田林市立総合スポーツ公園
(富田林市大字佐備2467-1)

主催 : 大阪府

大阪府高圧ガス地域防災協議会

主 催

大 阪 府
大阪府高圧ガス地域防災協議会

後 援

富 田 林 市 消 防 本 部
高 圧 ガ ス 保 安 協 会
近畿高圧ガス地域防災協議会連合会

協 賛

一般社団法人大阪府高圧ガス安全協会
一般社団法人大阪府LPガス協会
大阪高圧ガス熔材協同組合
大阪府冷凍設備保安協会

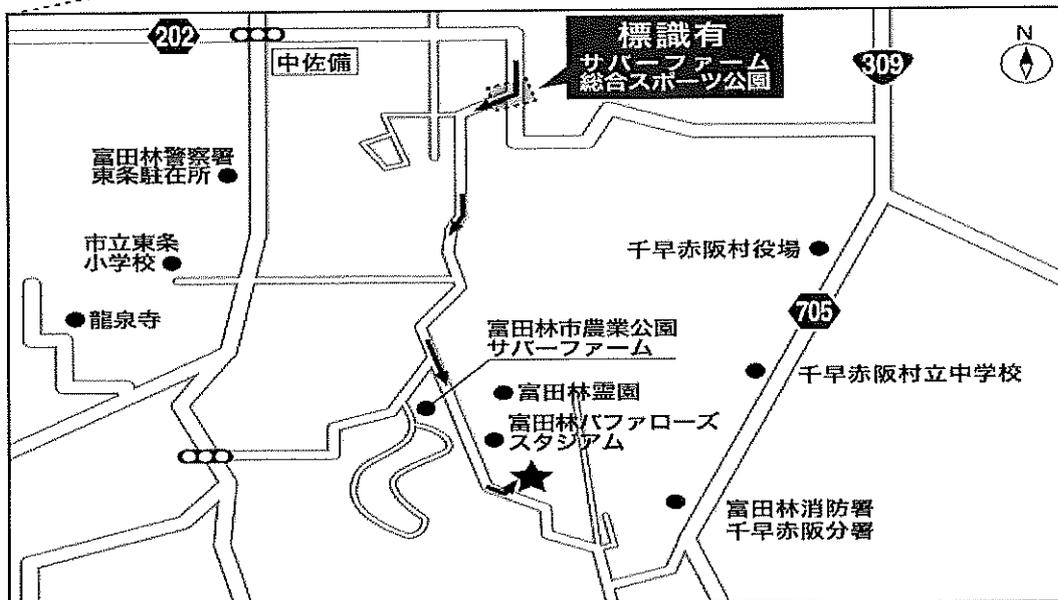
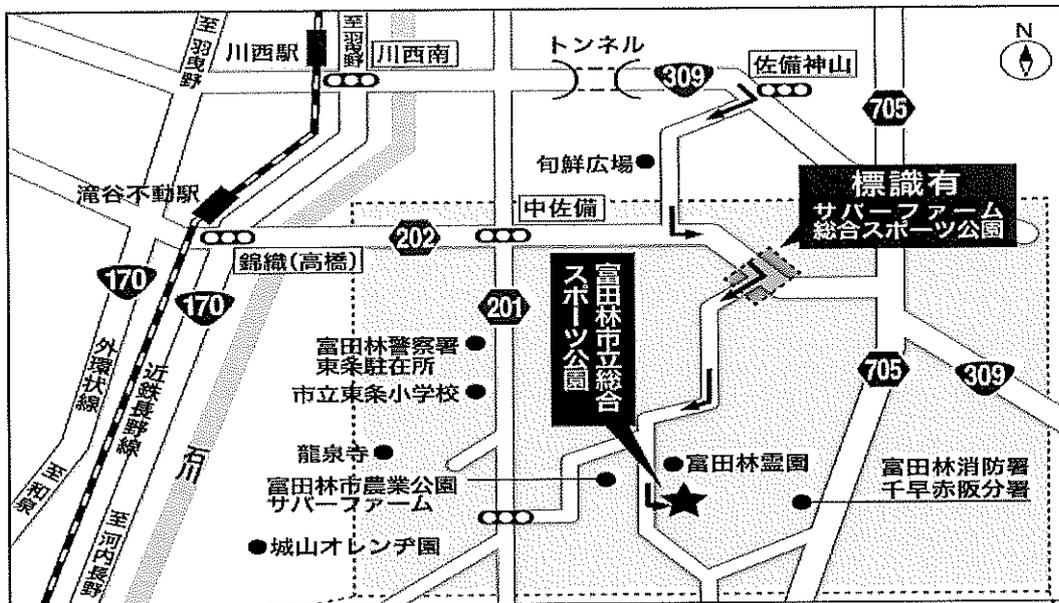
平成29年度 大阪府高圧ガス防災訓練

1. 月 日 平成29年 10月4日 (水)
2. 場 所 富田林市立総合スポーツ公園
(富田林市大字佐備2467-1)

平成29年度 大阪府高圧ガス防災訓練

月 日 平成29年 10月4日 (水)

場 所 富田林市立総合スポーツ公園
富田林市大字佐備 2467-1



3. 平成29年度訓練参加者(敬称略・順不同)

- (1) 訓練消防本部
富田林市消防本部
- (2) 訓練実施警察署
大阪府富田林警察署
- (3) 訓練実施事業所 9事業所
- (4) 訓練見学事業所
大阪府高圧ガス指定防災事業所
大阪府高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
兵庫県高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
和歌山県高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
滋賀県高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
福井県高圧ガス地域防災協議会 会員事業所
(一社)大阪府LPガス協会 会員事業所
大阪高圧ガス熔材協同組合 組合員事業所
大阪府冷凍設備保安協会 会員事業所
(一社)日本産業・医療ガス協会近畿地域本部 会員事業所
(一社)大阪府高圧ガス安全協会 会員事業所
その他高圧ガス関係事業所
- (5) 見学消防本部
和泉市、茨木市、狹山市、河内長野市、交野市、柏原・羽曳野・藤井寺消防組合、岸和田市、堺市、島本町、泉州南広域、豊中市、富田林市、橋本市、東大阪市、八尾市、
- (6) 関係官庁・関係団体・関係団体事務局
経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、大阪府危機管理室消防保安課
大阪府警察本部、高圧ガス保安協会近畿支部、(一社)大阪府高圧ガス安全協会、
(一社)大阪府LPガス協会、大阪高圧ガス熔材協同組合
大阪府冷凍設備保安協会、大阪府高圧ガス地域防災協議会
- (7) 防災資機材展示協力会社(日本乾式安全器工業会、新コスモス電機(株)、近畿無線工業(株)、
日本光電関西(株)、(株)重松製作所)
- (8) 報道関係者 (株)ガスレビュー、産業報道出版(株)、(株)油業報知新聞社
産業出版(株)

参加・見学者数 743名

4. 目的

高圧ガス防災訓練は公共の安全を確保するため、高圧ガスを取り扱う事業所が事故や災害の発生する現場の状況を想定し、高圧ガスによる事故や災害発生時に、大阪府、地元消防本部・警察署、高圧ガス指定防災事業所、大阪府高圧ガス地域防災協議会等の関係機関と緊密に連絡をとり、迅速かつ適切な防災処置が行えるよう体制と技術の向上を図る。

また実験を通じて、高圧ガスの性質、安全な取扱い方を学び、保安意識の高揚を図ることを目的とする。

5. 訓練等実施項目

- | (訓練) | (担当事業所等) |
|------|--|
| 第1部 | AED(自動体外式除細動器)操作指導 (富田林市消防本部) |
| 第2部 | アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練 (高圧ガス工業(株)、大陽日酸ガス&ウエルディング(株)) |
| 第3部 | LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練 (伊丹産業(株)) |
| 第4部 | 液化酸素タンクローリ路上災害時の応急処置訓練 (伊丹産業(株)、富田林市消防本部、
富田林警察署) |
-
- | (実験) | |
|------|-----------------------------------|
| 第1部 | 支燃性ガス(液化酸素)による燃焼実験 (日本エア・リキード(株)) |
| 第2部 | 特殊材料ガス燃焼実験 (日本エア・リキード(株)) |
| 第3部 | LPガス燃焼比較実験 (岩谷産業(株)) |
| 第4部 | 水素ガス燃焼比較実験 (岩谷瓦斯(株)) |

開 会 挨拶

平成29年10月4日(水)
大阪府危機管理室
消防保安課 課長 前野 祐一

平成29年度大阪府高圧ガス防災訓練実施にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

大阪府では、各消防機関や関係団体の皆様と協力して、高圧ガスの保安の向上を図り、府民や事業所で働く皆様方の安全を確保するため、放置ボンベ撲滅に向けた容器管理や講習会の開催等の取り組みを進めています。

さて、10月23日から29日までは「高圧ガス保安活動促進週間」です。今年のキャッチコピーは、「点検は緩んだ意識も締め直す」です。「日ごろの点検」によって危険な状況を回避し、重大な事故が起きないように、気を引き締めて保安確保に取り組むことが重要です。事故は点検直後や修理したばかりのところでも発生しています。この機会に是非、点検項目や点検方法について、今のままで本当に大丈夫か見直していただき、災害の未然防止に役立てていただきたいと思います。

本日は、地域の安全確保に携わる関係者の皆様をはじめ、たくさんの方に御参加いただいております。訓練では、AEDの操作の実演や、実際に高圧ガスを用いた燃焼実験が予定されております。日頃、目にすることのできない高圧ガスの特性や危険性といったものを実感していただける貴重な機会ですので、今後の皆さまの業務の参考にしていただければ幸いです。

最後になりましたが、訓練の実施にあたり、ご尽力いただきました関係事業所の皆様、富田林市消防本部、富田林警察署、並びに、共催の大阪府高圧ガス地域防災協議会の皆様方に改めてお礼を申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

訓練本部長挨拶

平成29年10月4日(水)
大阪府高圧ガス地域防災協議会
会長 山本 浩司

ただ今、ご紹介を頂きました、大阪府高圧ガス地域防災協議会の会長を仰せつかっております、高圧ガス工業の山本でございます。

本日、ここに平成29年度高圧ガス防災訓練の実施にあたり、誠に僭越ではございますが、主催者の一人として、一言ご挨拶を申し上げます。

さて本日は、ご多忙のところ、ご臨席を頂きました、ご来賓をはじめ、参加頂きました関係各位に、厚くお礼申し上げますと共に、後援並びに協賛を頂きました、関係官庁及び団体に対し、深く感謝申し上げます。

また、この訓練実施に当たり、訓練実行委員会の方々が、熱心に協議・検討を重ねられ、実効ある訓練実施内容に構築されましたご苦勞に対し、改めてこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

特に具体的な計画立案に当たりまして、「富田林市消防本部」、「大阪府富田林警察署」より親切なご指導を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、本年度、府内の所轄消防署等からの要請による指定防災要員の出動件数は、減少し9月末の時点で5件となっております。

出動の状況は、5件とも消防署からの緊急出動要請により指定防災事業所が火災現場へ出動し、消防署の要請・指示に従って防災活動を行い、高圧ガスの事故防止に協力した内容であります。

これらは、防災訓練等を含めた常日頃の防災活動の成果であり、引き続き事故防止のための活動を継続していきたいと思っております。

本日の防災訓練は、まず初めに富田林市消防本部より「AED の操作指導」を受けます。この「AED」を使用することによって多くの命が救える可能性があり、知識習得に努めていただけたら幸いです。

次に、「緊急通報連絡訓練」も含めた、「アセチレンガス」・「LPガス」の漏洩時の応急処置訓練が計画されています。

そして最後に富田林市消防本部及び大阪府富田林警察署のご協力を得まして、「LPガスタンクローリ路上災害時の応急措置」の総合訓練があります。

また、「ガスの性質を知る各種の実験」をご覧頂く事によって、高圧ガスによる事故事態の把握、防災器具の正しい取扱いの方法を習得するなど、事故災害の拡大を防止する重要な内容で構成されています。

今後とも、防災訓練に積極的に参加していただき、実際の事故・災害の防止に備えて頂くと共に、地域防災体制の連帯を深めて頂きまして、高圧ガスによる「事故・災害撲滅」のため、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

平成29年度 大阪府高压ガス防災訓練

平成29年10月4日(水) 於 富田林市立総合スポーツ公園

(富田林市大字佐備2467-1)

閉会式



訓練の部

第1部 AED操作指導



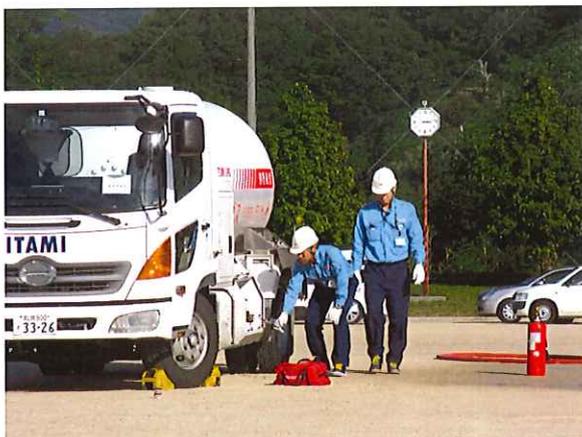
第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練



第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練



第4部 LPガスタンクローリ路上災害時の応急処置訓練



実験の部

第1部 支燃性ガス(液化酸素)による燃焼実験



第2部 特殊材料ガス燃焼実験



第3部 LPガス燃焼比較験



第4部 水素ガス燃焼比較験



閉会式



あ と が き

大阪府高圧ガス防災訓練は、今年で42回を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この訓練は、大阪府下の高圧ガス指定防災事業所の応援要員を中心として、緊急通報訓練、応急処置訓練と各種高圧ガスの燃焼実験を実施致しました。

本年度は、富田林市立総合スポーツ公園を防災訓練場所とし条件の良い環境にて訓練・実験の実施が出来ました。

経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、富田林市消防本部、大阪府富田林警察署、高圧ガス保安協会近畿支部、近畿高圧ガス地域防災協議会連合会のご指導と支援を得て、大いなる成果を挙げる事が出来ました。

見学者は大阪府警察本部警備課、大阪大学安全衛生部が高圧ガスに関する情報収集に、また府内だけでなく福井県、兵庫県、和歌山県、滋賀県から多数のご参加をいただき有意義な訓練となりました。

今年度の防災訓練でも、AED(自動体外式除細動器)の操作指導を富田林市消防本部から受けました。

実施された訓練・実験の主な内容は緊急通報訓練応急処置訓練と液化酸素を浸透させたワラ束が爆発的に燃える実験、半導体産業で使用しています特殊材料ガスの燃焼実験、LPガスの液状とガス状の燃え方の違い、次にクリーンエネルギーとして話題の水素ガスの燃焼実験では、燃焼炎が見えにくいこと、ふく射熱が非常に小さく、炎に近づかないと、熱さを感じないなどガスの性質を知る上で、その効果を上げることができました。